

報道関係各位

一般財団法人 医食同源生薬研究財団
代表理事 米井 嘉一

【記者発表会のご案内】

『医食同源』の実証と社会実装による医療費削減を目指す、
一般財団法人 医食同源生薬研究財団を設立
～待ったなしの医療費対策と出生児対策の切り札に～

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

昨今の我が国の年間医療費が40 数兆円に達し、これに社会保障費等を加えると、20年後には200兆円に達すると予想されています。これまで西洋医学一辺倒で来た我が国の未来予想であります。しかし、私たちはこの未来を変える術があると考えました。即ち、太古より生薬として重宝されてきた農作物や水産物によって人々を元気にし、年をとっても元気溘刺で働ける世に変える、いわゆる「医食同源」の社会実装による新たな社会の構築であります。

この度、その実現に向けて、産官学の叡智を結集し一般財団法人 医食同源生薬研究財団(事務局：東京都中央区、代表理事：米井 嘉一)を4月14日に設立いたしました。当財団では、実証に基づく医学的且つ客観的な立場からの、医食同源食の調査、研究、評価、論文発表、関係者への支援、及び特に講演会などによる啓発活動を行って参ります。特に、活動の肝となる調査研究は、単なる含有成分と動物実験などによるエビデンス作りではなく、主としてヒト試験によるコホート（多くの人々が長期間常食した結果）によって、実証効果例を増大させ、社会実装化に役立てて参る所存です。

つきましては、当財団および活動方針等について、ご説明申し上げたく、下記の要領で記者発表会を開催させていただきますので、ご多忙とは存じますが、是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

敬具

記

<日 時>令和3年5月13日(木) 13時30分～ 受付：13時00分～

<登壇者> ※登壇者のプロフィールについては、別紙をご参照ください。

- 設立者 雑賀 慶二 「本財団の設立にかける思い」 (15分)
- 代表理事 米井 嘉一 「本財団として何をやりたいか」 (15分)
- 評議員 末松 広行 「本財団に期待すること」 (15分)

<発表方法> 「オンライン発表」とさせていただきます。

「Zoom ウェビナー」にて配信します。視聴用 URL は、お申し込みいただいた方に、別途お送りいたします。

ご出欠連絡用紙

お申込みは、お手数ではございますが、本用紙に必要事項をご記入の上、5月11日(火)までに、メールにてお知らせくださいますよう、お願い申し上げます。

一般財団法人 医食同源生薬研究財団 事務局 宛

電話：070 - 2613 - 2573

メールアドレス：office@isyokudogen-fnd.jp

【記者発表会のご案内】

『医食同源』の実証と社会実装による医療費削減を目指す、
一般財団法人 医食同源生薬研究財団を設立
～待ったなしの医療費対策と出生児対策の切り札に～

日時：5月13日（木） 13時30分～（受付：13時00分～）

ご出席 ご欠席

（該当するところにチェックをお願いします）

※ご出席いただける方には、別途、視聴用 URL をお送りいたします。

また、当日資料につきましては、5月13日13時頃にメールにてお送りいたします。

貴社名	
ご芳名	
電話番号	
メールアドレス	

【本件のお問い合わせ先】

一般財団法人 医食同源生薬研究財団 山本

電話 070-2613-2573

<登壇者プロフィール>

■ 設立者 雑賀 慶二

1934 年和歌山県生まれ。1961 年(株)東洋精米機製作所を設立、1985 年に同社代表取締役社長に就任。2005 年トーヨーライス(株)代表取締役社長に就任。2013 年二社を合併し、東洋ライス株式会社へ社名変更。2016 年 6 月東京農業大学客員教授に就任。当初より、精米機器及びコメに関する研究など、技術発明に従事し、代表的な発明品には、1961 年「石拔選穀機」、1990 年「トーヨー味度メーター」、1991 年「BG 無洗米」、2005 年「金芽米」、2015 年「金芽ロウカット玄米」がある。本財団法人の設立者。

■ 代表理事 米井 嘉一

1958 年 東京生まれ。1982 年 慶応義塾大学医学部卒業。1986 年 慶応義塾大学大学院医学研究科内科学専攻博士課程修了の後、UCLA 留学。1989 年 日本鋼管病院内科、人間ドック脳ドック室部長。2005 年 同志社大学アンチエイジングリサーチセンター教授。2008 年 同志社大学生命医科学部教授。医師として、「歳ですから仕方がないですね」という言葉を患者さんに対して口にしなくなかったことから老化のメカニズムとその診断・治療法の研究を始める。現在では抗加齢医学研究の第一人者として、研究成果を日本のみならず世界に発信している。

■ 評議員 末松 広行

1959 年 埼玉県出身。1983 年農林水産省入省。総理大臣官邸内閣参事官、農林水産省大臣官房食料安全保障課長、政策課長、林野庁林政部長、関東農政局長、農村振興局長、経済産業省産業技術環境局長を経て 2018 年農林水産事務次官。この間、筑波大学客員教授、神戸大学客員教授も務める。2020 年 8 月退官。現在は、東京農業大学教授、東京大学客員教授、岐阜県立森林文化アカデミー特別招聘教授等。博士（経営学）。

<本財団の構成員>

設立者	雑賀 慶二	東洋ライス株式会社 代表取締役 兼 研究開発本部 本部長 東京農業大学 客員教授
	東洋ライス株式会社	—
評議員	河内 隆	前 内閣府 事務次官 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 理事長
	雑賀 慶二	東洋ライス株式会社 代表取締役 兼 研究開発本部 本部長 東京農業大学 客員教授
	末松 広行	前 農林水産省 事務次官 東京農業大学教授
代表理事	米井 嘉一	同志社大学 生命医科学部 教授
理事	鈴木 康裕	前 厚生労働省 医務技監 国際医療福祉大学 教授・副学長
	西山 直希	東洋ライス株式会社 研究開発本部 特任担当次長
監事	並河 義博	前 東京国税局 主任税務相談官 税理士法人みらい 社員税理士